



新小樽(仮称)駅周辺検討イメージ図
※デザインは検討中です。

新幹線を あした つくる

Vol.34

鉄道・運輸機構(JRTT)は、北海道新幹線(新函館北斗・札幌間)の建設主体として、北海道新幹線の整備事業を進めています。



小樽の新たなシンボル ～駅デザインを選んでいただいています～

デザインコンセプト

浪漫が薫る 温もりと心地よさを感じる駅～まちの記憶を未来へ～



A案

歴史の継承 ～小樽の歴史と懐かしさを
後世に受け継ぐ品格のある駅～



B案

新旧の融合 ～小樽のまちの記憶を継承し、
未来へ繋ぐ端整なたたずまいの駅～



C案

自然と温もり ～自然に溶け込み、
小樽のまちに明かりを灯す洗練された温もりの駅～

※デザインはイメージです。※A、B、Cについては順位を示すものではありません。

現在の新小樽(仮称)駅の検討状況について

2023年10月20日、小樽市に新小樽(仮称)駅のデザイン素案3案を提示しました。これを受けて小樽市では、同年12月1日～12月21日までの間、市民等へアンケートが実施されました。本アンケートの結果は、官民連携の「北海道新幹線活用小樽まちづくり協議会駅舎デザイン検討部会」にて、推薦案の絞り込みの参考として活用されます。こうして絞り込まれた結果をもとに、小樽市で推薦案の最終決定を行い、2024年度第一四半期までにJRTTに回答いただく予定となっています。

新しい小樽の玄関口の「顔」が決まるまで、あと、もう少しです。



自治体の駅周辺整備計画イメージ図

※駅周辺整備については、沿線自治体等で検討中の内容であり、今後変更する可能性があります。

JRTT北海道新幹線建設局公式Instagram 好評運営中!

普段は見ることのできない鉄道建設に関する投稿のほか、建設の最中に見つけたわくわくするような一コマや、沿線で見つけた素敵な情報をお届けします。是非、フォローをお願いします!



小樽市立望洋台小学校
現場見学会の際の投稿